

THE INTERNATIONAL CHEMICAL CONGRESS OF
PACIFICHEM BASIN SOCIETIES 2015 参加報告書

生命環境科学系 修士課程一年 吉本研究室 丸山亮

「修士・博士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受けて 2015 年 12 月 15 日-20 日にアメリカ合衆国ハワイ州ホノルルで行われた The International Chemical Congress of PACIFICHEM Basin Society 2015 に参加し、研究成果を発表した。本学会は、環太平洋化学会に属する科学者及び技術者の間で化学に関する情報の伝達交流を促進するため、化学及び工業化学の分野における最新の研究成果を発表討論する場として、Chemical Society of Japan、American Chemical Society、Canadian Society for Chemistry、New Zealand Institute of Chemistry、Royal Australian Chemical Institute、Korean Chemical Society、Chinese Chemical Society の七化学会共催で行われ、大勢の参加者で賑わった。

私は Analytical General Posters のセッションにて「Structural and functional analysis of E-cadherin-binding aptamer that forms parallel type G-quadruplex containing three long loops」というタイトルでポスター発表を行った。様々な分野の研究者の方々と議論を交わすことができ、今後の研究の参考になるアドバイスも頂いた。自分の発表が終わった後は、主に分析化学、無機化学に関する研究分野の発表を聞き、多くの知見を得ることができた。特に、無機化学分野で G-quadruplex のセッションがあり、自分の研究分野に関する最先端の研究と様々な評価法を学ぶことができ、大変貴重な時間を過ごすことができた。

本学会に参加したことで、最先端の研究に関する多くの知見を得ることができ、各国の研究者から刺激を受け、ますます研究意欲が増した。この経験を活かし、今後の研究に取り組みたい。



オープングレセプション会場



ハナウマ・ベイ